

別紙 令和 8 (2026) 年度 BOX 環境検証・運用ルール策定支援業務に係るプロポーザル審査基準

- 1 評価項目、評価視点及び配点は、下表のとおりとし、各選定委員が採点する。
- 2 辞退者及び失格者を除いた企画提案者のうち、最高点と評価した選定委員が最も多かった者を契約者の候補（以下「候補者」という。）として選定する。
- 3 2の該当者が複数の場合は、各選定委員の評点合計の平均（以下「総合点」という。）が最も高い者を候補者とする。
- 4 3の該当者が複数の場合は、見積書の金額が最も安価な者を候補者とする。
- 5 2、3及び4に関わらず総合点が60点未満の場合は、候補者として選定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

（評価項目及び各項目の配点）

（100点満点）

評価項目		評価視点	配点
1 業務内容の理解度		①本業務の目的や内容を十分に理解した企画であるか	8
2 提案内容の優良性	課題への解像度	②本県が抱える「保存場所の分散」や「探しにくさ」といった課題の本質を捉え、その解消に向けた提案となっているか	12
	Box 導入の実現性	③分散した保存環境を Box へ集約し、データ移行から運用定着までを、無理なく実現できる提案となっているか	12
	業務の安全性の確立	④情報セキュリティ・公文書の適正管理を確保しつつ、必要な相手と必要な範囲で安全に情報を共有・利用できる方針へ向けた提案となっているか	12
	職員の生産性向上	⑤業務に必要な情報への迅速なアクセスやデータの整理方法等について、Box の機能を活用して業務が効率化できる提案となっているか	12
	環境整備後の発展性	⑥検証にとどまらず、本格導入や生成 AI 等の活用を見据えた将来像に繋がる提案となっているか	12
3 提案内容の積極性		⑦本業務の目的、趣旨を理解した上で、業務の効率や利便性の向上に向けた積極的な提案が示されているか	8
4 業務実施の確実性		⑧クラウドストレージ (Box) の導入・移行支援等、本業務と類似する業務の実績を有しているか	8
5 業務遂行の安定性		⑨本業務を安定的に遂行できる実施体制やスケジュール等が整っているか	8
6 必要経費		⑩本業務の見積りは、作業項目と積算根拠が示され、見積額が妥当であるか	8

（選定委員）

所属	職名又は委員の数	備考
経営管理部行政改革 I C T 推進課	課長	委員長
経営管理部行政改革 I C T 推進課	課長補佐（総括）	委員長職務代理者
経営管理部行政改革 I C T 推進課	デジタル行政担当課長補佐	委員
経営管理部行政改革 I C T 推進課	情報基盤担当副主幹	委員
経営管理部文書学事課	課長補佐（総括）	委員